北海道教育庁　ICT教育推進局ICT教育推進課
ICT活用「みんなで研修」プログラム⑪

ICTを活用した校務の情報化
～働き方改革の推進に向けて～

学校における校務の情報化の目的は、効率的な校務処理による業務時間の削減、ならびに教育の質を向上させることにあります。
本研修では、ICTを活用した校務の情報化について、国の動向や取組事例等を説明します。

■　国における働き方改革の推進

文部科学省が示した公立学校における働き方改革の推進に係る資料には、ICT環境の整備支援が位置付けられており、GIGAスクール構想による１人１台端末や校内ネットワーク環境整備、ICTを活用した校務の効率化のための取組事例を事例集や動画により横展開する取組等が示されています。

参考：学校における働き方改革推進本部（第６回　文部科学省）　配付資料

教職員間の情報共有における課題をICTで解決に取り組んだ学校の事例

福岡県久留米市立篠山小学校では、職員室と各教室（担任）との情報共有のあり方が課題となっており、クラウドサービスのチャット機能を活用した教職員間の情報共有の取組を推進しました。

参考:「改訂版 全国の学校における働き方改革事例集」(文部科学省)

＜先生方の声＞
・情報をクラウド上に共有でき、全教師が最新の正しい内容を１箇所で見られるようになった。

・クラウドの利用で得られた知見を授業に生かしたり、授業で使っているホワイトボード機能を使った校内研修なども行われたり、着実に効率化できている実感がある。

など

参考資料「改訂版 全国の学校における働き方改革事例集」(文部科学省)

文部科学省では、ICTを活用した教育の情報化に向けたどの学校でも取り組みやすい事例を多数掲載した「改訂版　全国の学校における働き方改革事例集」を作成しています。
本事例集では、グループウェアの具体的な活用方法やグループウェアの操作方法等が紹介されていますので御活用ください。

＜文部科学省WebページURL＞
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/hatarakikata/mext_00001.html